

半 期 開 示 レ ポ ー ト

2024

2024年4月1日～9月30日



今日も 楽しい おつきあい



淡路信用金庫

半期情報開示について

皆さまには、ますますのご清栄をお慶び申し上げますとともに、平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

2024年上半期の経営内容、業務の状況などについて『半期開示レポート』をここにお届けいたしますので、ご高覧賜りご理解を深めていただければ幸いに存じます。

今後とも当金庫は、地域金融機関として常に経営の健全性、信頼性の向上に努め、皆さまのご繁栄と地域の発展のために尽力する所存でございますので、なお一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

2024年11月
淡路信用金庫

※信用金庫においては中間決算制度はございません。したがって上半期における計数等につきましては、会計監査人の監査を受けておりません。
※記載の計数は単位未満を切り捨てて表示しておりますので、合計額が一致しない場合がございます。

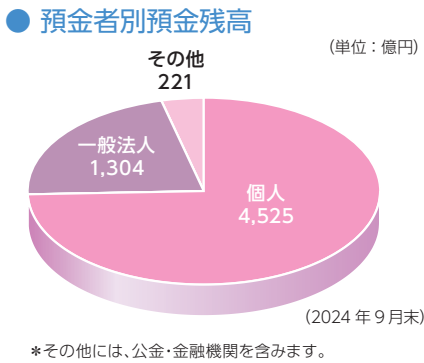
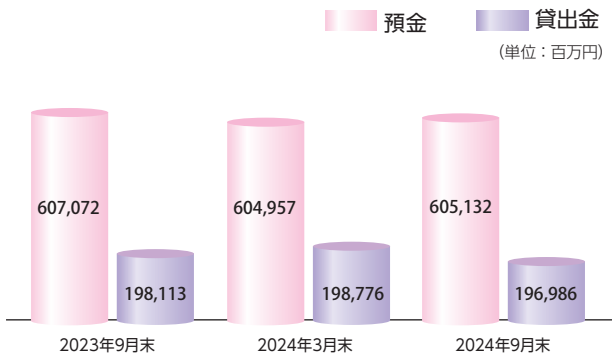
損 益 の 状 況

(単位:百万円)

	2023年9月末	2024年3月末	2024年9月末
業 務 純 益	592	1,084	648
コ ア 業 務 純 益	592	1,179	649
コア業務純益(投資信託解約損益を除く)	592	1,179	649
経 常 利 益	636	657	629
当 期 純 利 益	460	457	451

※業務純益とは、金融機関の本来的な業務から発生する利益を表します。
※コア業務純益とは、業務純益から国債等債券損益と子会社配当を差引き、一般貸倒引当金繰入額を加えたものです。
※経常利益とは、金融機関の経常的な営業活動の成果を示すものです。
※当期純利益とは、金融機関の税引後利益を示すものです。

預 金 ・ 貸 出 金 の 状 況



● 貸出金の業種別内訳

(単位:百万円)

業 種	2023年9月末	2024年3月末	2024年9月末
製 造 業	22,808	22,202	21,729
農 業 、 林 業	96	98	88
漁 業	80	87	105
鉱 業 、 採 石 業 、 砂 利 採 取 業	-	-	-
建 設 業	14,385	14,541	14,222
電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	1,899	1,838	1,688
情 報 通 信 業	1,771	1,575	1,636
運 輸 業 、 郵 便 業	4,599	4,701	4,796
卸 売 業 、 小 売 業	18,073	17,824	17,802
金 融 業 、 保 険 業	23,492	23,538	24,536
不 動 産 業	25,313	27,915	28,074
物 品 賃 貸 業	50	57	41
学 術 研 究 、 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	276	300	613
宿 泊 業	7,419	7,415	7,628
飲 食 業	2,340	2,188	2,246
生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 、 娯 楽 業	2,820	3,016	3,510
教 育 、 学 習 支 援 業	295	297	303
医 療 、 福 祉	5,848	5,890	5,887
そ の 他 の サ ー ビ ス	2,627	2,539	2,754
小 計	134,198	136,029	137,667
地 方 公 共 団 体	36,284	34,921	30,973
個 人	27,629	27,825	28,345
合 計	198,113	198,776	196,986

※特定業種に偏った取引は行わず、地域の幅広いお客様との取引を心がけております。
※業種区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

有価証券運用の状況

(単位：百万円)

	2024年3月末				2024年9月末			
	帳簿価格	含み損益	うち益	うち損	帳簿価格	含み損益	うち益	うち損
満期保有目的の債券	60,000	▲1,320	253	1,573	58,000	▲1,528	144	1,672
子会社・関連会社株式	10	-	-	-	10	-	-	-

(単位：百万円)

	2024年3月末				2024年9月末			
	時価	評価差額	うち益	うち損	時価	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券	183,838	▲6,105	1,521	7,627	192,800	▲7,150	1,206	8,357
株式	166	-	-	-	166	-	-	-
債券	130,334	▲3,496	1,366	4,862	124,558	▲4,473	1,016	5,490
その他	53,338	▲2,609	154	2,764	68,075	▲2,677	189	2,866

(注) 1. 2024年9月末の「評価差額」及び「含み損益」は、2024年9月末時点の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。
2. その他は外国証券及び投資信託等です。

信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位：百万円)

	2024年3月末	2024年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,201	2,125
危険債権	3,523	3,544
要管理債権	240	359
3月以上延滞債権	-	23
貸出条件緩和債権	240	335
小計 (A)	5,965	6,029
保全額 (B)	5,480	5,596
個別貸倒引当金 (C)	1,130	1,089
一般貸倒引当金 (D)	8	12
担保・保証等 (E)	4,341	4,494
保全率 (B) / (A) (%)	92	93
引当率 ((C) + (D)) / ((A) - (E)) (%)	70.13	71.83
正常債権 (F)	193,267	191,306
総与信残高 (A) + (F)	199,233	197,335

(注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。
3. 「要管理債権」とは、信用金庫法上の「3月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。
4. 「3月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。
5. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「3月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。
6. 「個別貸倒引当金」(C)は、貸借対照表上の個別貸倒引当金の額のうち、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」の債権額に対して個別に引当計上した額の合計額です。
7. 「一般貸倒引当金」(D)には、貸借対照表上の一般貸倒引当金の額のうち、要管理債権の債権額に対して引当てた額を記載しております。
8. 「担保・保証等」(E)は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
9. 「正常債権」(F)とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。
10. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る。)、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付を行っている場合のその有価証券(使用貸借又は貸借契約によるものに限る。)です。

お客様からの貸付条件の変更等に関する苦情相談は、次の相談窓口をご利用ください。

淡路信用金庫 お客様相談室  0120-22-1020

(受付時間:午前9時～午後5時 ただし、信用金庫休業日を除きます)

金融円滑化にかかる体制整備の状況、措置の実施状況等については、当金庫の営業店窓口、当金庫ホームページでご覧いただけます。

自己資本の充実の状況〔バーゼルⅢの状況〕

● 自己資本の構成に関する事項

(単位：百万円)

項 目	2024年3月期	2024年9月期
普 通 出 資 又 は 非 累 積 的 永 久 優 先 出 資 に 係 る 会 員 勘 定 の 額	52,393	52,834
う ち 、 出 資 金 及 び 資 本 剰 余 金 の 額	1,234	1,223
う ち 、 利 益 剰 余 金 の 額	51,217	51,619
う ち 、 外 部 流 出 予 定 額 (▲)	49	-
う ち 、 上 記 以 外 に 該 当 す る も の の 額	▲9	▲8
コ ア 資 本 に 係 る 基 礎 項 目 の 額 に 算 入 さ れ る 引 当 金 の 合 計 額	236	239
コ ア 資 本 に 係 る 基 礎 項 目 の 額 (イ)	52,629	53,074
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	61	49
コ ア 資 本 に 係 る 調 整 項 目 の 額 (ロ)	61	49
自 己 資 本 の 額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	52,567	53,025
信 用 リ ス ク ・ ア セ ッ ト の 額 の 合 計 額	265,171	250,064
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8％で除して得た額	9,781	9,781
リ ス ク ・ ア セ ッ ト 等 の 額 の 合 計 額 (ニ)	274,952	259,845
単 体 自 己 資 本 比 率 ((ハ) / (ニ))	19.11%	20.40%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。
なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。

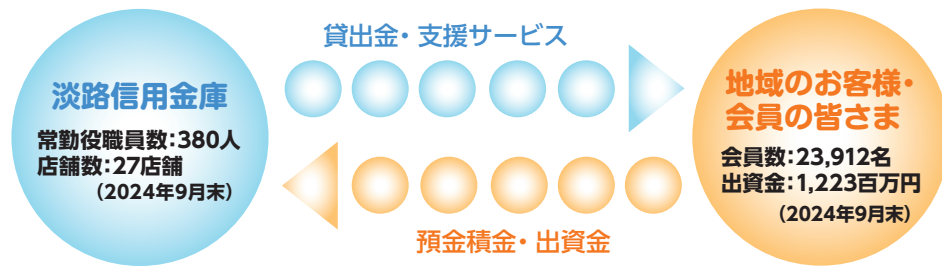
● 自己資本の充実度に関する事項

(単位：百万円)

	2024年3月期		2024年9月期	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信 用 リ ス ク ・ ア セ ッ ト 、 所 要 自 己 資 本 の 額 の 合 計	265,171	10,606	250,064	10,002
① 標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	260,022	10,400	244,611	9,784
現 金	-	-	-	-
ソ プ リ ン 向 け	1,173	46	1,154	46
金 融 機 関 及 び 第 一 種 金 融 商 品 取 引 業 者 向 け	55,136	2,205	48,458	1,938
法 人 等 向 け	67,572	2,702	64,062	2,562
中 小 企 業 等 向 け 及 び 個 人 向 け	23,365	934	18,051	722
抵 当 権 付 住 宅 ロ ー ン	1,323	52	1,057	42
不 動 産 取 得 等 事 業 向 け	33,065	1,322	34,989	1,399
3 月 以 上 延 滞 等	25	1	97	3
取 立 未 済 手 形	26	1	18	0
信 用 保 証 協 会 等 に よ る 保 証 付	1,281	51	1,405	56
出 資 等	177	7	177	7
上 記 以 外	76,873	3,074	75,138	3,005
② 証 券 化 エ ク ス ポ ー ジ ャ ー	-	-	-	-
③ リスクウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー	5,149	205	5,452	218
④ 経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	-	-	-	-
⑤ 他の金融機関等の対象資本等調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	-	-	-	-
⑥ C V A リ ス ク 相 当 額 を 8 ％ で 除 し て 得 た 額	-	-	0	0
ロ. オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8％で除して得た額	9,781	391	9,781	391
ハ. 単 体 総 所 要 自 己 資 本 額 (イ+ロ)	274,952	10,998	259,845	10,393

(注) 1. 所要自己資本の額＝リスク・アセット×4％
2. 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)並びにオフバランス取引及び派生商品取引の与信相当額等のことです。
3. 「ソプリン」とは、中央政府、中央銀行、我が国の地方公共団体、我が国の政府関係機関、土地開発公社、地方住宅供給公社、地方道路公社、外国の中央政府以外の公共部門(当該国内においてソプリン扱いになっているもの)、国際開発銀行、国際決済銀行、国際通貨基金、欧州中央銀行、欧州共同体、信用保証協会及び漁業信用基金協会のことです。
4. 「3月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「ソプリン向け(国際決済銀行向けを除く)」、「金融機関及び第一種金融商品取引業者向け」、「法人等向け」においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。
5. オペレーショナル・リスク相当額は、基礎的手法により算定しています。
 <オペレーショナル・リスク相当額(基礎的手法)の算定方法>
 粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)×15％
 直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数
信用金庫においては中間決算制度はございませんので、2024年9月期のオペレーショナル・リスク相当額は2024年3月期のオペレーショナル・リスク相当額を使用することとされております。
6. 単体総所要自己資本額＝単体自己資本比率の分母の額×4％

金庫と地域社会



CSV (共通価値の創造) への取り組み

● 顧客サポート施策

地元とともに歩む地域金融機関として当金庫は、お客様が抱える課題に対して、資金面からだけでなく、面談を重ねることでお客様の事業を理解し、最適な課題解決策を提案することでCSV (共通価値の創造) を実現したいと考えています。

販路拡大支援策

当金庫では、2024年度において、下記の販路拡大支援策を実施しております。

- ▶ 信金中金主催 ビジネスマッチングサイト「しんきんコネクト」等の利用案内
- ▶ 日本フルハップ主催「ふるさとほっぴー市場」への掲載募集
- ▶ 川上・川下ビジネスネットワーク事業の企業調査先募集
- ▶ 「関西交通ネットワーク大商談会」への参加企業募集
- ▶ あまがさき産業フェア、中信ビジネスフェアへの参加企業募集

本業支援・経営改善支援策

当金庫では、下記の本業支援・経営改善支援策を提供しております。

- ▶ 中小企業診断士協会と連携した巡回経営相談会の実施
- ▶ 兵庫県よろず支援拠点による相談業務の紹介
- ▶ 人材ビジネスマッチング紹介
- ▶ クラウドファンディング紹介
- ▶ バックオフィス支援業者の紹介
- ▶ 各種補助金の申請支援
- ▶ 事業承継相談会の実施 他

● 「淡路島ゼロイチコンソーシアム」への参画

ワーケーションで淡路島を訪れる島外事業者と島内事業者等を繋ぎ、支援していくことで淡路島の活性化に貢献してまいります。

※「淡路島ゼロイチコンソーシアム」とは

当金庫取引先「シマトワークス」が中心となり、当金庫、洲本市、ワーケーション施設利用企業等で設立された新規事業の創出を支援し合う団体

● SDGsへの取り組み

当金庫は「地域経済の発展と顧客の繁栄に尽力する」という経営基本方針の下、国連が提唱する「持続可能な開発目標 (SDGs)」に沿った取り組みを通して、これからも豊かで持続可能な地域づくりに貢献してまいります。



地域社会の持続・発展

- ▶ 淡路島内3市の地域総合戦略策定実行の支援
- ▶ 地域見守りネットワーク応援協定事業参加
- ▶ 「うみぞら映画祭」協賛・チケット販売協力

洲本市・大浜海岸の会場に巨大なスクリーンを浮かべ砂浜から映画を楽しむ「うみぞら映画祭」。2016年の初開催から第8回を数え、「第28回ふるさとイベント大賞」で大賞 (内閣総理大臣賞) を受賞するなど、地元でも有数のイベントに成長しました。当金庫は第1回から協賛しておりチケット販売にも協力しております。

- ▶ 淡路島日本遺産委員会参画

- ▶ 淡路島まつり「おどり大会」参加

新型コロナウイルス感染拡大等により中止・規模縮小となっていた淡路島まつり「おどり大会」が5年ぶりに通常開催され、約80名の役職員で編成する「淡路信用金庫連」として参加しました。また、祭りのフィナーレを飾る花火大会にも協賛しています。

- ▶ 「特殊詐欺被害防止セミナー」の開催

- ▶ 洲本川レガッタ協賛

平成16年の台風23号で被災した洲本川の復興記念ボート大会「洲本川レガッタ2024」が開催されました。当金庫が大会に協賛したほか役職員が出場しました。

- ▶ 淡路信用積善会を通じた福祉分野の活動

- ▶ 洲本高校「職業研究ワークショップ」参加

- ▶ 普通救命 (AED) 講習

淡路広域消防事務組合の方を講師に迎え、普通救命講習を実施しました。

当金庫は島内18カ店にAED (自動体外除細動器) を設置しており、もしもの時に対応できるよう受講しております。

- ▶ 子育て応援ローン ▶ 教育ローン ▶ シニアライフローン ▶ 後見支援預金 ▶ 事業継続計画 (BCP) の策定支援



淡路島まつり「おどり大会」



うみぞら映画祭



普通救命 (AED) 講習



職業研究ワークショップ

地域環境の保護

- ▶ あわじ環境未来島構想参画
- ▶ クールビズ、ウォームビズの実施
- ▶ LED照明等省エネ設備の導入
- ▶ 「信用金庫の日」地域貢献活動

信用金庫業界では、6月15日を「信用金庫の日」と定めており、業界をあげて様々な地域貢献活動を実施しています。当金庫では、地域の皆さまへ感謝の気持ちを込めて、「清掃活動」を実施しました。



「信用金庫の日」地域貢献活動

地域経済の活性化

- ▶ 創業サポートローン
- ▶ 異業種交流会「淡信実業クラブ」の活動を通じた若手経営者の育成
- ▶ 兵庫県立大学・兵庫県中小企業家同友会・兵庫県中小企業診断士協会との連携
- ▶ 新入職員によるフィールドワークを実施
新入職員研修の一環として「淡路島ゼロイチコンソーシアム」で共に活動するシマトワークスと連携し、洲本市内でフィールドワークを実施しました。地域に飛び込み、事業主の方や市民の方々に声を掛け、地域の現状・課題をヒアリング。その情報を基に地域活性化案を立案し、地方創生の視点を学びました。
- ▶ 淡路経済振興財団を通じた地域経済活性化支援
- ▶ 食のブランド「淡路島」推進協議会協賛
- ▶ 景況レポート作成



異業種交流会



フィールドワーク

即時(当日)振込の取扱時間帯のご案内

チャネルの種類	即時に振込発信する時間帯	
個人インターネット バンキングサービス	平 日	7:00~23:00
	土 曜	8:00~22:00
	日曜・祝日	8:00~22:00
法人インターネット バンキングサービス (都度振込のみ取扱)	平 日	7:00~22:00
	土 曜	8:00~21:00
	日曜・祝日	8:00~21:00
当金庫ATM振込 ^(注1)	平 日	8:00~20:00
	土 曜	9:00~19:00
	日曜・祝日	9:00~17:00

預 金 種 類	お振込みの受け取りで即時にご入金となる時間帯	
普通預金 (総合口座含む)	平日・祝日	0：00～24：00
	土 曜	0：00～21：50
	日 曜	8：00～24：00

※一般のお振込みが対象となります(給与振込、総合振込等は対象外)。
※お受取人様の金融機関が対応していない場合、または、お受取人様の口座の条件や商品性によりましては、即時に入金されないケースがございます。
(注1) ATMコーナーによりましては、ご利用いただける日時が異なる場合がございます。詳しくは最寄りの店舗にお問い合わせください。

しんきんインターネットバンキングヘルプデスクのご案内

初めてのご利用、電子証明書の取得・更新などの操作方法等、お気軽にご利用ください。

電話番号 0800-080-5588 (無料)
受付時間 平 日 9:00~22:00
土日祝 9:00~17:00
(12月31日~1月3日はご利用できません)

■ 店舗のご案内

店 名	住 所	電 話 番 号
本 部	洲本市宇山3丁目5番25号	0799(22)1020
神戸本部	神戸市中央区北長狭通5丁目4番14号	078(362)1511
本店営業部	洲本市宇山3丁目5番25号	0799(24)1020
物部支店	洲本市物部3丁目3番54号	0799(22)2678
本町支店	洲本市本町7丁目3番1号	0799(22)2000
由良支店	洲本市由良3丁目2番22号	0799(27)1161
都志支店	洲本市五色町都志171番地3	0799(33)0271
志筑支店	淡路市志筑3117番地12	0799(62)0036
郡家支店	淡路市郡家148番地8	0799(85)0251
仮屋支店	淡路市久留麻1997番地	0799(74)2525
岩屋支店	淡路市岩屋1361番地	0799(72)3000
富島支店	淡路市富島1377番地	0799(82)1212
室津支店	淡路市育波590番地3	0799(84)0245
湊支店	南あわじ市湊16番地1	0799(36)3351
津井支店	南あわじ市津井2277番地15	0799(38)0121
福良支店	南あわじ市福良甲1526番地3	0799(52)0081
阿万支店	南あわじ市阿万下町458番地2	0799(55)0058
市支店	南あわじ市市青木110番地9	0799(42)2361
掃守支店	南あわじ市榎列掃守319番地11	0799(42)2114
広田支店	南あわじ市広田広田410番地15	0799(45)0074
神戸支店	神戸市長田区腕塚町8丁目1番16号	078(611)3503
神戸中央支店	神戸市中央区二宮町4丁目11番14号	078(241)1531
兵庫支店	神戸市兵庫区須佐野通2丁目2番31号	078(651)1200
灘支店	神戸市灘区大石東町6丁目3番20号	078(881)8801
新長田支店	神戸市長田区神楽町5丁目3番7号	078(611)8701
伊川谷支店	神戸市西区北別府5丁目15番地の15	078(974)1288
明石支店	明石市桜町11番32号	078(912)8521
魚住支店	明石市魚住町長坂寺440番地の11	078(947)0278
西宮支店	西宮市笠屋町13番36号	0798(49)0031

TOPICS

●本町支店の起業支援への取組みがNHKで紹介されました

淡路島は人口減少や高齢化という問題を抱える一方、近年は移住先として注目されています。

この状況を踏まえ、地元自治体等と定期的に情報交換を行い、地域一丸となって移住者の起業支援を行う体制を整えています。

今後も、事業者が増えることで淡路島が元気になる好循環を目指して本取組みを継続してまいります。

●「特殊詐欺被害防止セミナー」の開催

振り込み詐欺をはじめとする特殊詐欺被害が淡路島内でも急増しており、特に高齢者の方の比率が増加しております。

手口が巧妙化する特殊詐欺被害を未然に防止するため、洲本警察署の方を講師に迎え、地域の皆さまに水際で防いだ実例等をお話しする「特殊詐欺被害防止セミナー」を当金庫本店別館において開催しました。



●特殊詐欺被害未然防止

明石支店において特殊詐欺被害を未然に防止したとして2024年4月、明石警察署より感謝状を拝受しました。

お客様の大切な預金をお守りするため、日頃から店頭及びATMコーナーでの声掛け運動等に積極的に取り組んでおります。



■ 店外ATMのご案内

地 区	出張所名
洲 本 市	イオン洲本店出張所
	こもえ出張所
淡 路 市	鮎 原 出 張 所
南あわじ市	淡 路 市 役 所 出 張 所
	三原ショッピングプラザ出張所
	シ ー パ 出 張 所
南あわじ市	南あわじ市役所出張所

当金庫に対するご意見やご相談は
お客様相談室で承っております。



0120-22-1020

受付時間：午前9時~午後5時
ただし、信用金庫休業日を除きます。

今日も 楽しい おつきあい



淡路信用金庫

〒656-0012 洲本市宇山3丁目5番25号
TEL.(0799)22-1020
<https://www.shinkin.co.jp/awaji/>

